

皆様の身近に役立つ豆知識として「院内ニュース」を発行し、日常生活にお役立ていただければと考えております。また、テーマのリクエスト等がございましたら、スタッフまでお気軽にお声かけ下さい。

院長 入谷 栄一

冬に流行する感染症「ノロウイルス」対策を！

ノロウイルスは、ウイルス性食中毒や感染性胃腸炎の原因物質でもあります。それらの症状は主に秋から冬にかけて流行します。カキなどの2枚貝による食中毒はよく知られていますが、ヒトからヒトへの感染力が非常に強く、乳幼児から高齢者まで幅広く感染します。おう吐・下痢など、症状は軽症です。ただし、免疫力の低い乳幼児や高齢者は重症化しやすく、命を落とすこともありますので、十分な注意が必要です。

ノロウイルスを正しく理解しましょう

1 特徴

- 下痢やおう吐、吐き気などを主とする胃腸炎を起こします。
- 秋から年末にかけて流行します。
- 乳幼児から高齢者まで、幅広く感染します。
- 少しのノロウイルスが体内に侵入するだけでも感染する、非常に強いウイルスです。



2 症状

- 感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状が出ることもあります。
- 潜伏期間は24～48時間で、激しいおう吐や下痢で脱水症状になりやすくなります。水分補給はこまめに行いましょう。水やお茶が一般的ですが、人肌程度に温めたスポーツドリンクのほうが吸収が良いようです。

3 感染経路

- ① 二枚貝(カキ、シジミ、アサリなど)を、生もしくは加熱不十分で食べた場合に感染
- ② 食品の製造・調理に携わる人を介してウイルスに汚染された食品を食べた場合に感染
- ③ 井戸水や簡易水道の水が、消毒不十分で飲んだ場合に感染
- ④ ノロウイルス感染者のおう吐物や、ふん便から手などを介して感染
- ⑤ 家庭や集団生活の場(病院、学校など)での、人から人への飛沫感染



4 予防法

- 最も重要な予防方法は手洗いです。帰宅時、食事前には、家族の方々全員が流水・石鹸による手洗いを行うようにしてください。とくに調理や配膳をする人は、十分な注意が必要です。
- 衣類や物品、おう吐物を洗い流した場所の消毒は次亜塩素系消毒剤(濃度は200ppm以上、家庭用漂白剤の場合は約200倍程度に薄めて)を使用してください。
- ノロウイルスに感染した人のおう吐物や便を処理するときには、マスクや使い捨て手袋を使用し、ウイルスが空気中に舞い上がらないように注意してください。

♡ クリニックからのお知らせ ♡



当クリニックは「区指定医療機関」になっております。

区で実施されている健康診断や予防接種を受けることが出来ます。詳しくは受付までご相談下さい。
当クリニックでは在宅診療(往診)を行っております。
通院が困難の方など、お気軽に受付へ申し付け下さい。